

**叙勲** 元消防団副団長の今泉敏之さんが瑞宝単光章を受章

いまいずみとしゆき

今泉敏之さん（都路町）が瑞宝単光章を受章されました。

昨年12月22日、市役所で伝達式が行われ、県中地方振興局の中島局長から勲記と勲章が手渡され、市長が立ち合いました。

今泉さんは、昭和52年に都路村消防団員を拝命し、都路地区隊長、市消防団副団長を歴任しました。在団中は東日本大震災をはじめとする地域の火災等の災害防衛や、消防団組織再編などでご活躍され、44年間消防団員として、地域の安全安心のため尽力されました。



**冬のおはなし会** 親子で冬の季節を感じ、絵本であつたまる

昨年12月17日、市図書館で3年ぶりとなる「冬のおはなし会」が開かれ、20人の親子が参加しました。

おはなし会どんぐりによる絵本や大型絵本・紙芝居・なぞなぞ・手あそびなど、冬の季節にピッタリな7つのプログラムを楽しみました。

最後にはサンタさんが登場し、子どもたちへプレゼントを手渡しました。みんなで写真を撮るなどクリスマスや冬の季節を感じるおはなし会となりました。



**大越ミニバス** U12ウィンターカップ県大会で3位入賞!

大越ミニバスケットボールスポーツ少年団が、昨年12月にあいづ総合体育館(会津若松市)で開かれた「第54回全国ミニバスケットボール大会福島県予選会(男子の部)」に出場し、3位入賞を果たしました。県中地区予選を2位で突破すると、勢いそのままに県大会でも躍進をみせベスト4入り。準決勝で敗れ惜しくも全国大会出場とはなりませんでしたが、3位決定戦を制して、3月に山形県で開かれる東北交歓大会への切符をつかみしました。おめでとうございます!  
※市ホームページの【スポ少しようぜ!】では、市内のスポーツ少年団の活動を紹介していますのでぜひご覧ください。



**鳥獣被害防止研修会** 鳥獣被害を未然に防ぐために

昨年12月4日、船引町の下里地区と永谷地区で、鳥獣被害防止研修会が開かれ約30人が参加しました。

研修会では、専門業者から田村地域の有害鳥獣の生息状況や、鳥獣を寄せつけない環境づくりについての説明を受け、野生動物への理解を深めるとともに、地域をあげて有効な対策に取り組むことを話し合いました。

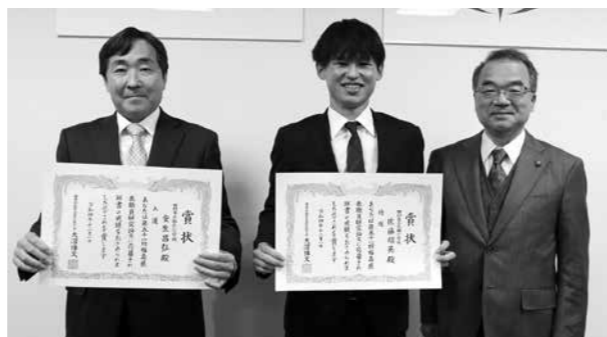


▲永谷地区の研修会の様子

**教職員研究論文入賞** 効果的な学習指導とより良い学校づくりを研究

昨年12月12日、市役所で令和4年度福島県教職員研究論文入賞者への賞状伝達式が行われ、受賞した大越小学校の佐藤翔英教諭(特選)と船引小学校の安生昌弘校長(入選)へ表彰状が授与されました。

教職員研究論文は、県教育委員会が主催し、学力向上に向けた効果的な学習指導の方法や、児童生徒がより良い学校生活を送るための学校経営の在り方などを研究し、実践をまとめたもので、優れた論文に表彰状が授与されます。



▲左から、安生校長、佐藤教諭、教育長

**大越のびのびチャレンジスクール** お話し会と木工教室

昨年12月26日、大越のびのびチャレンジスクールが大越公民館で開かれ、42人の子どもたちが参加しました。

お話し会では、おはなしボランティアの皆さんからのお話と、手遊びゲームで楽しいひと時を過ごしました。

木工教室では、8種類の木工キットに挑戦。くぎ打ちに悪戦苦闘しながら、紙やすりで丁寧に仕上げたり、絵を描いたりして、完成させました。



**新春交歓会** 民謡・民舞を披露し、新年祝う

1月15日、船引町民謡民舞の会連絡協議会「新春交歓会」が迎賓館辰巳屋で開かれ、11加盟団体から40人が参加しました。

彩り鮮やかな衣装を身にまとい、日ごろから練習を重ねた舞踊などの演目が披露され、参加した会員と来賓全員で新年を祝いました。

新春にふさわしい華やかなステージに、参加者からは盛んな拍手が送られていました。最後に恒例の参加者全員による「ふねひき小唄、田村盆唄」を踊りました。



**多面的機能支払交付金事業** ほりこし創生会が優秀賞を受賞

昨年12月27日、令和4年度福島県多面的機能支払交付金優良活動表彰で優秀賞(福島民友新聞社賞)を受賞した、ほりこし創生会(船引町)の佐藤松美会長が市役所を訪れ、市長に受賞の報告を行いました。

ほりこし創生会は、同事業に長年取り組み、地域の全世帯が参加する組織を設立し、農業生産法人をはじめとした関係機関との連携が評価され、このたびの表彰となりました。

